


平成22年度
和歌山県立中学校
適性検査Ⅰ

(9:15~10:00)

(注意)

- 1 「はじめ」の合図があるまで、この冊子を開いてはいけません。
- 2 「はじめ」の合図があったら、まず、受検番号を記入しなさい。
- 3 適性検査は、どこから始めてもかまいません。
- 4 解答は、すべてこの冊子の  で囲まれた場所に記入しなさい。
- 5 計算などは、この冊子の余白を使いなさい。
- 6 印刷が悪くてわからないときや筆記用具を落としたときなどは、だまって手を挙げなさい。
- 7 時間内に解答が終わっても、そのまま着席していなさい。
- 8 「やめ」の合図があったら、すぐに解答するのをやめ、冊子の表紙を上にして机の上に置きなさい。

登場する人物



あきらさん



みどりさん

この適性検査には、「あきらさん」と「みどりさん」が登場します。

2人と一緒に、研究1～研究4のいろいろな課題について考えてみよう。

研究1

熟語について考えよう



「漢字の博士試験」の勉強をしているとき、^{じゆく}熟語の読み方について発見したことがあるんだよ。



どんなことを発見したの。



訓で読む二文字の熟語には、発音が変わるものがあるんだ。たとえば、「赤」と「組」で、「あかぐみ」と読むよね。ほら、何か気づかないかな。



あっ、一文字ずつ読んだときと、発音が変わっている部分があるね。



ぼくは、その変わり方に注目してグループを作ってみたんだ。

Aグループ

赤組 昔話 色紙

Bグループ

船旅 金物 白波



じゃあ、「風車」や「雨雲」は、どちらのグループに入るのかな。



あっ、二つともどちらのグループにも入るね。

課題1

「風車」や「雨雲」は、なぜ、AグループとBグループのどちらにも入るといえるのでしょうか。その理由を説明してみよう。

説明



「風車」や「色紙」という熟語は、訓で読むことも音で読むこともできるよ。でも、訓で読んだときと音で読んだときとは意味がちがうね。



その意味のちがいを利用して、次のような文章を作ったよ。

転校することになった友たちのために、学級みんなで色紙にメッセージを書いておくことになった。

その色紙には、色紙で友たちの心に残るようながざりつけをしようと思つた。

そこで、ぼくとみどりさんは、その用意をする係になった。

だから、次の日曜日に、色紙と色紙を買いに行く約束をしている。



あきらさんは、「色紙」の二とおりの読み方と意味のちがいを利用して文章を作ったんだね。

二とおりの読み方があり、その読み方によって意味のちがう熟語には、「色紙」のほかに「人気」「生物」「上手」「初日」などがあります。

課題2

二とおりの読み方ができる「人気」「生物」「上手」「初日」のうちから一つを選び、意味のちがいを利用して、あきらさんの作ったようなつながりのある文章を書いてみよう。ただし、選んだ熟語には、必ず読みがなを書き、四文程度で書くこと。

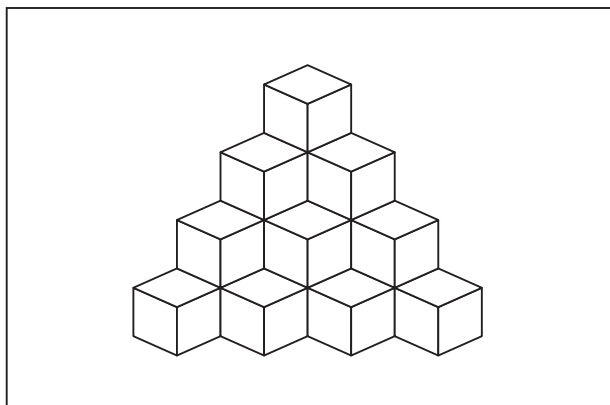
Blank writing area with horizontal lines for text.

研究2 立体から考えよう

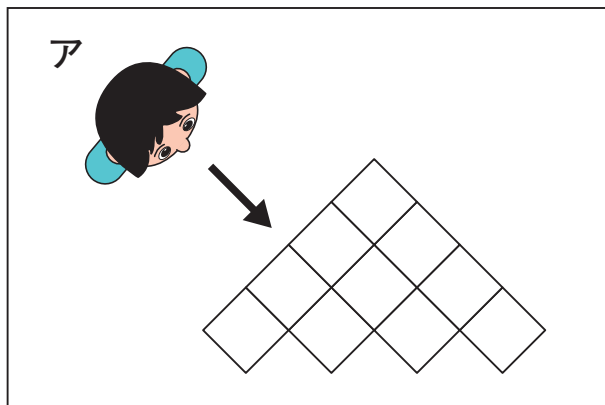
みどりさんのクラスでは、算数の時間に作った1辺5cmの立方体の箱を使って、いろいろな立体を作ることになりました。

みどりさんの班は、立方体の箱を積み上げて、(図1)のような立体を作りました。

(図1) [みどりさんの班が作った立体]



(図2) [真上から見たところ]



この立体をいろいろな方向から見てみよう。



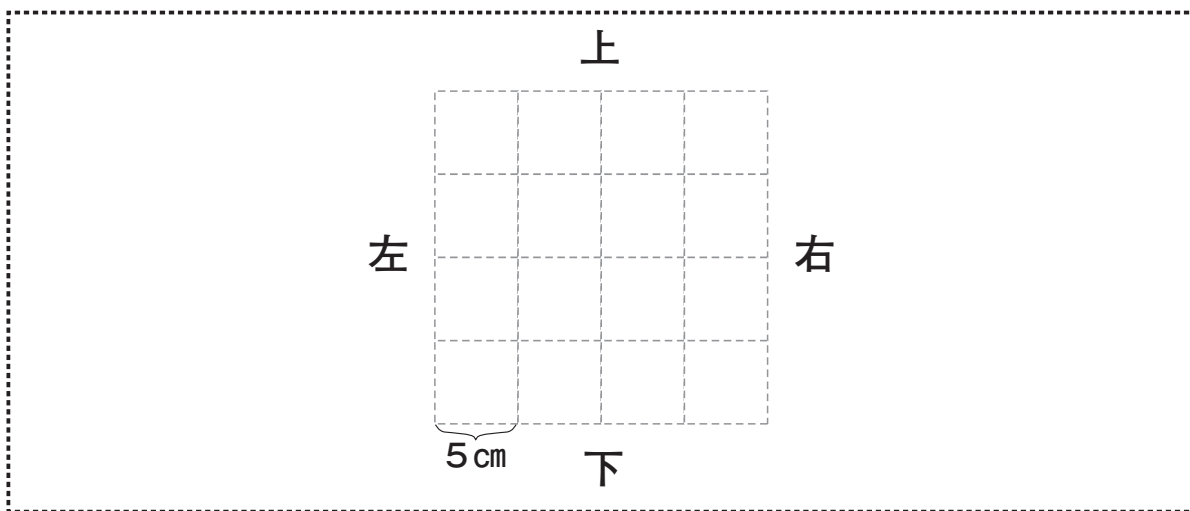
アの方向から立体を見ると、平面のようになっているよ。



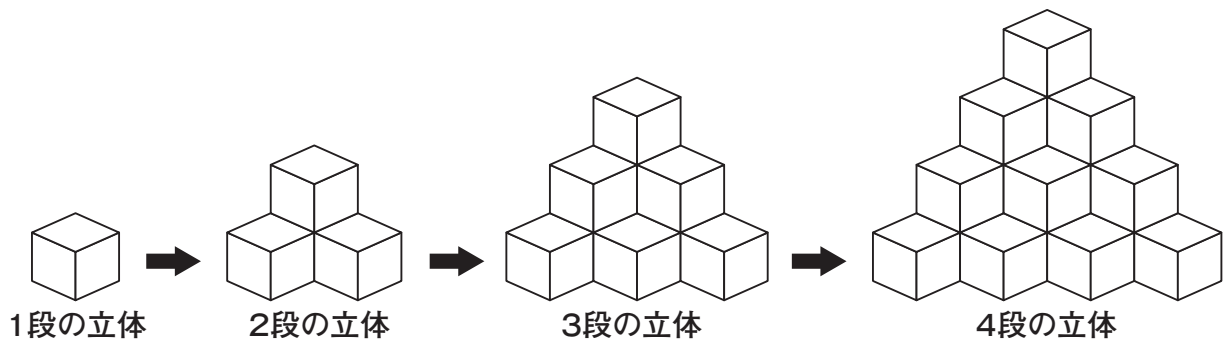
それは、どんな形に見えたの。

課題1

(図2)のアの方向から見た平面は、どんな形に見えたのでしょうか。下の方眼にかき入れてみよう。



(図3)



みどりさんの班では、(図1)の立体を、(図3)のように箱を規則正しく積み上げて作りました。

さらに、みどりさんのクラスでは、同じように箱を規則正しく積み上げて、もっと大きな立体を作ることになりました。



さっきは4段の立体だったけれど、今度は8段の立体ができたよ。



この立体の表面に、絵の具できれいに色をぬろうよ。

課題2

(図3)のように箱を規則正しく積み上げて作った8段の立体の表面に、絵の具で色をぬりました。色をぬった面積は何 cm^2 になりますか。ことばや図、式などを使ってどのように考えたのか、説明してみよう。ただし、底の面には色をぬらなかったものとします。

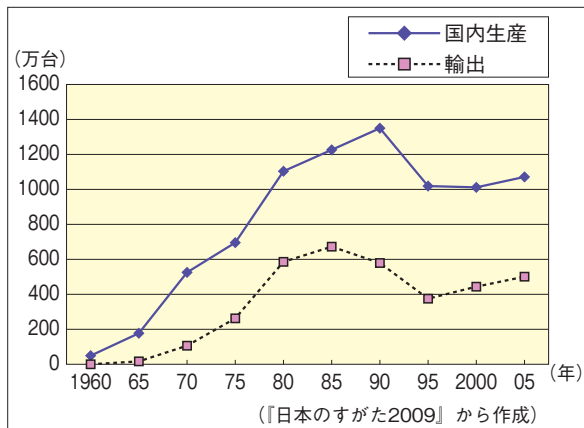
説明

絵の具で色をぬった面積 () cm^2

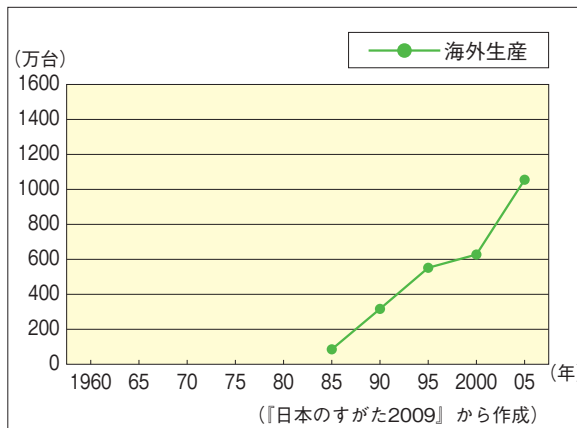
研究3 自動車の生産から考えよう

あきらさんとみどりさんは、社会科の学習で自動車の生産について調べています。そして、次の2つの資料を見つけました。

資料1 【日本の自動車メーカーの国内生産・輸出】



資料2 【日本の自動車メーカーの海外生産】



日本の自動車メーカーの国内生産は、1990年ごろから減少している時期があるのは、どうしてだろう。



それは、海外生産の増加が理由の1つだと考えられるね。



日本の自動車メーカーの生産台数は、1990年が最も多いんだね。



そうかなあ。日本の自動車メーカーの生産台数が最も多いのは、1990年ではないと思うわ。

課題1

みどりさんは、「日本の自動車メーカーの生産台数が最も多いのは、1990年ではない」と考えています。なぜ、そのように考えたのでしょうか。その理由を書いてみよう。

理由



最近、『エコカー』という言葉をよく聞くね。

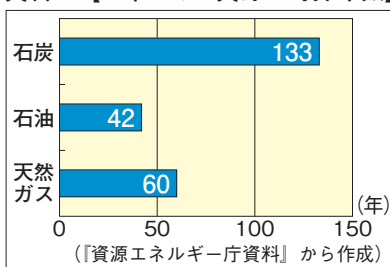


そうね。いろいろな工夫をした自動車が開発されているようね。

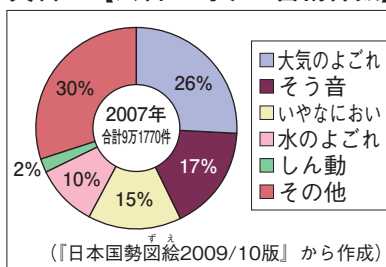
課題2

自動車の開発には、これからもどのような工夫が必要だと考えますか。下の3つの資料から1つ以上の資料を使って、2とおり説明してみよう。

資料3【エネルギー資源の可採年数】



資料4【公害に対する苦情件数】



資料5【地球規模の環境問題】



※可採年数…現在掘り出すことができる資源の量をもとに、あと何年生産できるかを表した年数。

使った資料の番号

[]

説明

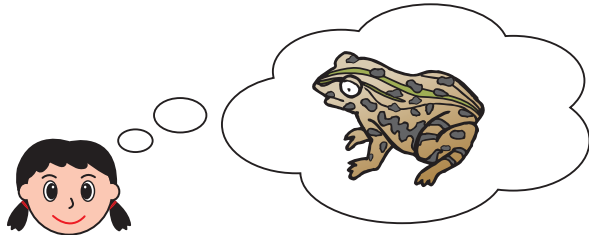
使った資料の番号

[]

説明

研究4 こん虫について考えよう

みどりさんとあきらは、こん虫の写真を見ている。



わたしは前に、自由研究でトノサマガエルの育つ順序についてまとめたことがあるわ。

トノサマガエル

(育つ順序)

- ① 水の中にたまごがうみつけられる。
- ② たまごからオタマジャクシがかえる。
- ③ あしが出て、おがなくなってくる。
- ④ カエルになる。

[みどりさんのまとめ]



ぼくは、こん虫について育つ順序をまとめてみるよ。

【みどりさんとあきらの見ている写真】



モンシロチョウ



ナナホシテントウ



アキアカネ



カブトムシ



ショウリョウバッタ

課題1

みどりさんとあきらが見ている5枚の写真の中から1つ選び、そのこん虫の育つ順序について、みどりさんのまとめのようを書いてみよう。

選んだこん虫

(育つ順序)

①



今度は、こん虫の育ちや暮らしのちがいについてまとめてみようよ。



ぼくは、たまごをうむ場所のちがいを、ショウリョウバッタとアキアカネについてまとめたよ。

(たまごをうむ場所) のちがい

ショウリョウバッタは、土の中にたまごをうみ、
アキアカネは水の中にたまごをうむ。

[あきさんのまとめ]



では、わたしは、たまごをうむ場所以外の育ちや暮らしのちがいで、まとめてみるわ。

課題2

みどりさんとあきさんが見ている5枚の写真の中から、こん虫を2つ選び、たまごをうむ場所以外の育ちや暮らしのちがいを、あきさんのまとめのように、2とおり書いてみよう。ただし、からだのつくりや見ためをのぞきます。また、下の2とおりのまとめで、同じこん虫を使ってもかまいません。

1とおり目

() のちがい

2とおり目

() のちがい